

# Illustrator クリエイター能力認定試験 エキスパート サンプル問題 第2部実践問題 採点シート

受験番号

受験者氏名

合計

※指定と異なるレイヤーにオブジェクトが作成されている場合も採点対象とする。その場合、各レイヤーへのオブジェクトの作成・配置に関するチェック項目のみ減点するものとし、以降の項目については通常通りに採点を行うものとする。  
※オブジェクトのサイズは、±0.5mm以内のズレがあってもよいものとする。

チェック対象	チェック項目	チェック内容	配点	得点
ドキュメント設定				
	アートボードのサイズ	A4、単位:ミリメートルに設定されている。	1	
	カラーモード	CMYKモードに設定されている。	1	
	プロファイル	プロファイルが指定されていない。([プロファイルの指定]-「このドキュメントのカラーマネジメントを行わない」に設定されている)	2	
	ファイル形式	Illustrator形式(.ai)で保存されている。	1	
レイヤー「ガイド」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ガイド」が作成され、ロックされている。	2	
	ガイドの作成	レイヤー「ガイド」に、幅:148mm、高さ:100mmと、幅:154mm、高さ:106mmの長方形ガイドが作成されている。	1	
	ガイドの配置	2つの長方形ガイドが正しく配置されている。(目視チェック)	1	
レイヤー「段ボール」				
	レイヤーの作成	レイヤー「段ボール」が作成され、ロックされている。	2	
	オブジェクトの設定	ブレンドオブジェクトが拡張されている。	1	
	オブジェクトの設定	レイヤー「段ボール」に、幅:1mm、高さ:106mmの長方形が70個作成され、以下の通り設定されている。 塗り:グラデーション 種類:線形 0%: C:20% M:40% Y:60% K:0% (中間点:50 %) 50 % C:14% M:37% Y:57% K:0% (中間点:50 %) 100 % C:20% M:40% Y:60% K:0% 線:なし	2	
	「ラフ」の表現	中芯のオブジェクトに効果「ラフ」が適用され、以下の通り設定されている。 オプション サイズ:0.3 % 詳細:20 /inch(インチ) ポイント 丸く:ON	3	
	長方形の作成	レイヤー「段ボール」に、幅:154mm、高さ:106mmの長方形が作成され、以下の通り設定されている。 塗り:C:20% M:40% Y:60% K:0% 線:なし	1	
	配置	中芯とライナーのオブジェクトが垂直方向中央、水平方向中央で整列され、塗り足しガイドに合わせ正しく配置されている。	1	
レイヤー「TRICERATOPS」				
	レイヤーの作成	レイヤー「TRICERATOPS」が作成されている。	1	
	オブジェクトの配置	レイヤー「TRICERATOPS」に、“ロゴ.ai”のオブジェクトがコピーされ、正しく配置されている。	1	
	オブジェクトの編集	文字オブジェクトのうち「O」が削除されている。	1	
	オブジェクトの作成	割れた卵のオブジェクトが作成され、正しく配置されている。	1	
	オブジェクトの作成	割れた卵のオブジェクトの形状が正しい。(目視チェック)	2	
	オブジェクトの設定	文字オブジェクトと卵のオブジェクトが、以下の通り設定されている。 塗り:C:0% M:0% Y:0% K:0%(ホワイト) 線:C:0% M:0% Y:0% K:0%(ホワイト) 線幅:1 pt 線端:突出線端 角の形状:マイター結合 不透明度:65%(不透明度は、文字オブジェクトと卵のオブジェクトに正しく適用されていれば、レイヤー、グループ、塗り、線のどのアピアランスに適用されていてもよいものとする)	2	
	「パスのオフセット」の表現	文字と卵のオブジェクトの線の上に、効果「パスのオフセット」が適用され、以下の通り設定されている。 オフセット:0.5mm	3	

レイヤー「写真」			
レイヤーの作成	レイヤー「写真」が作成されている。	1	
画像の配置	レイヤー「写真」に、“写真.psd”の画像が配置され、リンクされている。	1	
画像の編集	“写真.psd”の画像の描画モードが「乗算」に設定されている。	1	
画像の編集	“写真.psd”の画像が縮小されている。(目視チェック)	1	
配置	“写真.psd”の画像が正しく配置されている。	1	
レイヤー「模様」			
レイヤーの作成	レイヤー「模様」が作成されている。	1	
ブレンドの設定	2つの正円のオブジェクトにブレンドが適用され、以下の通り設定されている。 間隔:ステップ数 6	2	
オブジェクトの設定	直径1mmと直径4.5mmの正円のオブジェクトを元に、以下の設定でブレンドオブジェクトが作成されている。 ・円の中心が水平方向に16.5mm離れて配置されている	1	
オブジェクトの設定	ブレンドオブジェクトが、以下の通り設定されている。 ・赤のブレンドオブジェクトの設定 塗り:C:15% M:100% Y:90% K:10% 線:なし ・緑のブレンドオブジェクトの設定 塗り:C:90% M:30% Y:95% K:30% 線:なし	1	
オブジェクトの配置	レイヤー「模様」に、合計17個のブレンドオブジェクトが正しく配置されている。	1	
オブジェクトの設定	合計17個のブレンドオブジェクトがグループ化されている。	1	
オブジェクトの設定	グループオブジェクトが、以下の通り設定されている。 不透明度:35%	1	
オブジェクトの設定	グループオブジェクトが垂直方向に反転して複製されている。	1	
オブジェクトの配置	レイヤー「模様」に、複製されたグループオブジェクトが正しく配置されている。(目視チェック)	1	
レイヤー「説明文」			
レイヤーの作成	レイヤー「説明文」が作成されている。	1	
水平線の作成	レイヤー「説明文」に、長さ:60mmの水平パスが5本作成され、以下の通り設定されている。 塗り:なし 線:C:0% M:0% Y:0% K:0%(ホワイト) 線幅:0.5pt 破線:ON(線分:1pt 間隔:1pt)	3	
水平線の配置	5本の水平線のオブジェクトが正しく配置されている。(目視チェック)	1	
テキスト入力	レイヤー「説明文」に、“説明文テキスト.rtf”の文字列が挿入されている。	1	
テキストエリア	“説明文テキスト.rtf”の文字列がエリア内文字になっている。	1	
テキストエリアの設定	テキストエリアのサイズが以下の通り設定されている。 幅:52mm 高さ:25mm	1	
文字設定	“説明文テキスト.rtf”の文字列に、以下の文字設定が適用されている。 フォントファミリー:小塚ゴシック Pro フォントスタイル:M フォントサイズ:7pt 行送り:17pt程度(目視チェックし、完成例と同程度の間隔であれば良いものとする) カーニング:オブティカル トラッキング:0 塗り:C:0% M:0% Y:0% K:0%(ホワイト) 線:なし (指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)	5	
段落設定	“説明文テキスト.rtf”の文字列に、以下の段落設定が適用されている。 禁則処理:強い禁則 文字組み:なし	5	

レイヤー「タイトル」				
レイヤーの作成	レイヤー「タイトル」が作成されている。		1	
タイトルの配置	レイヤー「タイトル」に、“タイトル.ai”のオブジェクトがコピーされている。		1	
文字列「恐竜展」	レイヤー「タイトル」に、文字列「大」と「恐竜展」が正しく入力され、かつ正しく配置されている。		2	
文字列の設定	文字列「大」と「恐竜展」が以下の通り設定されている。 フォントファミリー: 小塚ゴシックPro フォントスタイル: H フォントサイズ: 27pt 左揃え: ON カーニング: 0 トラッキング: 0 塗り: C:0% M:0% Y:0% K:100% (ブラック) 線: なし (指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)		2	
オブジェクトの設定	“タイトル.ai”のオブジェクトと文字列「大」と「恐竜展」がグループ化されている。		1	
オブジェクトの編集	グループオブジェクトが正しく回転され、かつ正しく配置されている。(目視チェック)		1	
効果の適用	グループオブジェクトに「ドロップシャドウ」が適用されている。(ここでは「ドロップシャドウ」の設定内容は問わないものとする)		2	
「ドロップシャドウ」の表現	「ドロップシャドウ」のカラーが「C:0 M:0 Y:0 K:100(ブラック)」に近い色に設定され、画像の右下に影が表現されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同程度であれば良いものとする)		3	
レイヤー「シリーズナンバー」				
レイヤーの作成	レイヤー「シリーズナンバー」が作成されている。		1	
ネームの配置	レイヤー「シリーズナンバー」に“シリーズナンバー.ai”のオブジェクトがコピーされ、正しく配置されている。		1	
文字列「NO.03」	レイヤー「シリーズナンバー」に、文字列「NO.03」が正しく入力され、かつ正しく配置されている。(目視チェックにより、「NO.」と「03」のベースラインが欧文ベースラインで揃っていない場合は0点。「NO.03」が複数のテキストオブジェクトで構成されていても良いものとする)		1	
文字列の設定	文字列「NO.03」が以下の通り設定されている。 フォントファミリー: 小塚ゴシックPro フォントスタイル: B 「NO.」のフォントサイズ: 7pt程度(目視チェックし、完成例と同程度の大きさであれば良いものとする) 「03」のフォントサイズ: 12pt程度(目視チェックし、完成例と同程度の大きさであれば良いものとする) 塗り: C:0% M:0% Y:0% K:0% (ホワイト) 線: なし (指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)		3	
レイヤー「トンボ」				
レイヤーの作成	レイヤー「トンボ」が作成されている。		1	
トンボの作成	(効果によってトリムマークが作成されている場合は、アピアランスを分割してから採点) レイヤー「トンボ」に、仕上がりサイズが幅: 148mm、高さ: 100mmの二重トンボ(裁ち落とし3mm)が作成されている。(変形パネルで「W: 173.4mm」、「H: 125.4mm」となっているか確認)		1	
トンボの作成	トンボのカラーがレジストレーションとなっている。		1	
アレンジ ※“エキスパート×××.pdf”をAdobe AcrobatまたはAdobe Readerで開いて採点を行うものとする。				
恐竜のカラー	“エキスパート×××.pdf”が保存されている。		1	
恐竜のカラー	恐竜の写真のカラーが本来のカラーに修正されている。		3	
恐竜の拡大	恐竜が指示通り拡大されている。		3	
恐竜のトリミング	恐竜が裁ち落とし位置でトリミングされている。		3	
重ね順	「TRICERATOPS」の文字列、模様、説明文、恐竜の重ね順が正しい。		3	
シリーズナンバーの配置	シリーズナンバーが指示通りの位置に移動されている。		1	
説明文の配置	説明文が指示通りの位置に移動されている。		1	
合計			100	